

マイクの選び方

こんにちは、松下です。

今回は、マイクの選び方について解説していきます。

この動画を見ることであなたは、自分のテーマにあったマイクを選ぶことができるようになり、高精度でクオリティの高い音声を動画に取り入れ込むことができるようになりますので、ぜひ最後までご視聴いただければと思います。

それでは、張り切って参りましょう！

一口にマイクといっても、マイクには大きく分けて2種類があります。

一つはダイナミックマイクで、もう一つはコンデンサーマイクです。

ダイナミックマイクとはシンプルな構造のマイクで、空気の振動が内部にある振動板を震わせて、その電気信号を音として出力されるという仕組みになっています。

ダイナミックマイクの特徴としては、シンプルかつ頑丈で電源が不要ということです。

一方、コンデンサーマイクとは、ダイナミックマイクとは違い、音の振動と静電気をキャッチして音として出力されるという仕組みになっています。

コンデンサーマイクの特徴としては、とにかく「感度が優れている」ということです。

「電源に接続しなければ使えない」という欠点がありますが、ダイナミックマイクに比べて感度が非常に優れていて、高音域の音もしっかりと拾ってくれるので、非常にキレイな録音が可能となります。

なので、ミリオンズではダイナミックマイクよりも、コンデンサーマイクを強く推奨しています。

次に、マイクの形状についてですが、こちらも様々なタイプがあります。

例えば、ハンドマイクやピンマイク、ヘッドマイク、そしてガンマイクなど様々な形状があります。

その中でも、ミリオンズが特に推奨するマイクは、ピンマイクとヘ

ッドマイク、そしてガンマイクの3つのマイクになります。

ここで、この3つのマイクの特徴について少し説明をしておきます。

まずはピンマイクですが、こちらはネクタイピンのような小さなマイクのことをいいます。

目立たないというメリットがある反面、ヘッドマイクに比べて音の入りが少し劣るというデメリットがあります。

次に、ヘッドマイクですが、ヘッドマイクとは頭にかぶせるタイプのマイクです。

こちらは、ピンマイクに比べて少し目立ちますが、音の入りは抜群にいいというメリットがあります。

なので、ピンマイクとヘッドマイクを使い分ける基準としては、マイクを目立たせたくないシーンではピンマイク、マイクが目立っても問題がないシーンではヘッドマイク、といった使い分けでいいと思います。

そして最後にガンマイクですが、ガンマイクとは先っぽに長いスポンジが付いているコンデンサーマイクのことをいいます。

ガンマイクのメリットとしては、非常に感度がいいという特徴があり

ますが、逆に感度が良すぎて周りの雑音まで敏感に拾ってしまうというデメリットもあります。

なので、ガンマイクを使う場合は、屋内の静かな場所での録音や複数人で集まって会話をするなどの場合に適しています。

ちなみに、私が現在使っているマイクは、ピンマイクとヘッドマイクは「Alvoxcon」というメーカーのワイアレスマイクで、ガンマイクは「Emiral」というメーカーの外付けインタビューマイクを使っています。

この2つのマイクは、ノイズも少なく非常にキレイに録れるのでお勧めです。

ぜひ、参考にしてみてください。

以上が、マイクの選び方について解説しましたが、いかがだったでしょうか？

これからあなたがクオリティの高い動画をバンバン撮って、YouTubeにバンバンアップロードするためには、マイクというアイテムも非常に重要なものになりますので、ぜひ覚えておいてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。